

協定を結んだ住田裕綱岐阜信用金庫理事長(左)と堂領英毅三井住友海上火災保険執行役員中部本部長＝岐阜市神田町、岐阜信用金庫本部



岐阜信金、地方創生で連携

三井住友海上と協定

岐阜信用金庫は15日、三井住友海上火災保険と地域経済の活性化に向けて連携する「地方創生に関する包括協定」を結んだ。三井住友海上との同様の協定は全国の信用金庫で初めて。

三井住友海上は、保険業界で初めて経営革新で初めて経営革

で連携。岐阜市内で介護セミナーや都内で物産展を開くほか、事業継続計画(BCP)策定支援なども行う。

同市神田町の同金庫本部で締結式があり、同金庫の住田裕綱理事長は「協定を通じ地域活性化につなげたい」、三井住友海上の堂領英毅執行役員中部本部長は「高いレベルでお客さまのお手伝いができる」と話した。